

広報たかつき

知る 広がる 好きになる

TAKATSUKI *Days*

令和7年

9

No.1450

高槻つーしんライターと
牧田&川添へ

Pick Up

- 10 マンホールふた調査隊 足元の秘密を追え
- 16 国勢調査始まる 9/20から調査員が各戸訪問
- 18 高槻城公園北エリアに和食店とカフェ
- 19 高槻将棋まつり

MAKITA 牧田 エリア

町内のほとんどが富田団地というエリア。昭和46年にできた団地は現在は103棟あり、敷地面積は甲子園球場の約6倍、府内のUR団地で3番目の広さとか。団地の中は大きな木に囲まれた公園が点在し、緑豊か。「並木のみち」として3つのウォーキングコースも整備



巨大団地の中ということをおぼろげに忘れるほど自然が豊か。季節の野鳥も観察できるウォーキングコースが楽しい



タイルで作られた「子どもギャラリー」は平成6年のもの。当時の思わせる絵柄が可愛い感じ



アートな倉庫

散策コースの倉庫に描かれた動物たちの壁画は実寸大でキリン、ゴリラ、ウサギからカエルやバッタまで12種。歩幅や飛び上がった時の高さも再現しているのだとか



広場のような牧田ふれあいモ〜ル



自然豊かでアートな団地は 歩く楽しさが満載

バス通りに面した屋根付きベンチから、散策スタート。子どもたちによるカラフルなタイルがレトロかわいい。木漏れ日がこちよく差し込む並木道を爽やかな気分で歩いていくと、ちょっとした休憩ができる公園やベンチがたくさんあって、道沿いには実寸大の動物たちが描かれたアートな壁画がいくつも。どこか懐かしい大きな絵が描かれた団地棟もところどころにあるなど、歩いているだけでいろいろなものを発見する楽しさにあふれています。癒されスポットをたっぷりおさんぽしたあとは、団地の中心にある「牧田ふれあいモ〜ル」へ。団地ができた当初からある老舗から気になる新店までが、さまざまに軒を連ねています。



高槻つーしんライター リナティさん(右)
たかつーアンバサダー まにやむさん(左)

高槻のローカルWEBメディア「高槻つーしん(たかつー)」で自分が暮らすまちを深掘りする記事を日々発信中。小学生以来高槻暮らしのリナティさん、結婚を機に高槻に移住したまにやむさんとも、おしゃれでおいしいものが大好き



不思議ないす

昔懐かしい遊び歌、「かごめ」「ちゃつみ」「げんこつやまのたぬき」が描かれたイスを発見



手づくりパンの店 maru

焼きたての香りがたどよう店内には、甘い系、惣菜系、ハード系まで、ずらり。素材にこだわったパンは毎日食べたいようなやさしい味わいで、人気は2種ある食パンだとか



どれにしようか悩ましい



「モ〜ル」となっているのが好き



団地の1階に個性豊かな飲食店・専門店が並ぶ牧田ふれあいモ〜ル

まさに専門店街！ 地元の愛され店が集合

行列の店
というの
もナットク



かえん 麵厨房 華燕

高槻一という声もある担々麺の店で、中華料理店をしていた親の代から続く老舗だそう。定番の「汁なし担々麺」など、辛いものが好きにはたまらない、あとからくる辛さが特長



自転車の
貸し出し
サービスが



眼鏡って奥深い！
「必ず合う眼鏡」が
あるんだって



タテヤマ眼鏡店

こちらも先代から続く店。知識豊富な店主さんが顔のサイズや形に合わせてぴったりの1本を提案してくれる。カタチ、色付き、色なしなどフレームによって印象が変わるのにびっくり



宝探しのよう
なワクワク感！



文具とプラモの店 タギミ

団地住まいの方が経営。懐かしい文具も並ぶ店内は学生時代を思い出させる。店の奥にはプラモデルが所狭しとぎっしり。お気に入りを見つける楽しさが詰まった空間



KAWAZOE

川添 エリア

昭和40年代から現役の川添デパートがランドマーク。エリアの多くは一戸建ての住宅街で、昔ながらの店がスーパーや「夢ロード川添商店街」の周辺にぎゅっと集まり、今も元気に営業している。最近は時代に合ったユニークな店も登場



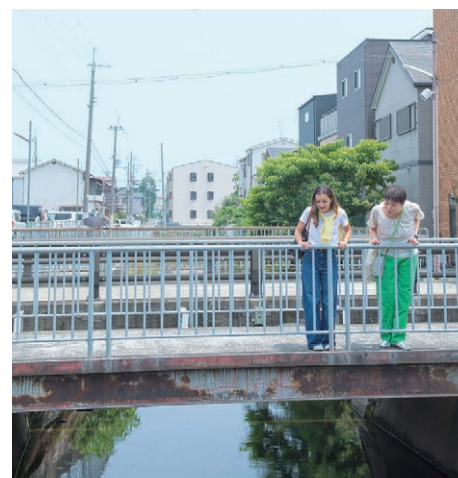
複数の店が入る川添デパートと川添ショッピングセンター前からスタート



川添

高槻市

魚いるかな？



レトロと今が混ざり合う 昔ながらの住宅街と商店街

富田団地前のバス通りを渡って川添へ。レトロな空気感が魅力の川添デパートから、夢ロード川添商店街やスーパーがある通りへ向かいます。道路沿いには目を引く看板があり、カラフルで親しみやすい印象。懐かしさと活気を感じる通りは住宅街の入口にもなっていて、一歩中に入ると、昔からあるような店がさりげなく風景に溶け込んでいました。この通りにはここ数年の間にオープンした店もあり、歩いているだけでもワクワク楽しい。心ときめく雑貨を見つけたり、おいしいスイーツでひと息ついたり、個性豊かな古着屋さんでショッピングを楽しんだり。のんびりと散策しながらゆったりとした時間を過ごしました。

昔からある
建物のようで
味がある！



スーパーがある通りに、生活に便利な店がコンパクトに集結。日常の買いものはここだけで完結できそう。路地をのぞくと地域の拠点的存在のホール(写真左)が

お出かけ先にしたい 個性豊かな店がたくさん



いっぱい
歩いた後の
甘いものは
最高！

幸せな
気持ち



しあわせスイーツ

いただいたのはバナナイチゴチョコと、ストロベリーアイス（ヨーグルトアイス追加）のクレープ。生地はもちもちで、最後まで楽しめるように底まで具材がたっぷり入っている。買いもの帰りのおやつにぴったり



眺めているだけでも楽しい！

かわいくて
目移り



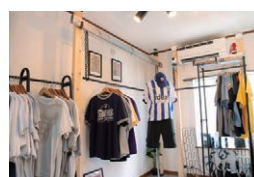
jumble soup

地元の方によるセレクトショップ。ナチュラルな外観とは打って変わって、店内は蛍光カラーのピアスや左右でデザインが違うイヤリング、帽子、かばんなどおしゃれなハンドメイド雑貨がたくさん



無人古着屋624

セレクトされた古着が買える無人ショップ。人目を気にせずじっくり選べる。陳列に來ていたオーナーによると、古着にはメンズもレディースもないそうで、自分なりのファッションが楽しめるのだとか。隣に姉妹店「624 SECOND HOUSE」もオープン



新店舗には
よりセレクトされた
アイテムが

こんなところもちょっといい

KAWAZOE

(仮称)地域共生ステーション

川添公園の北側に令和11年度誕生予定。XR対応の貸室やキッチンスタジオ、広場やカフェなど、多世代・多様な人々が交流し楽しめる施設なのだとか。行事や助け合いなどの活動が活発なこの地域に、人と人がつながり支え合う場ができればさらに住みやすくなりそう。



※パースはイメージ（2024年3月時点）

KAWAZOE

中消防署富田分署&消防団拠点施設

昨秋、平時はもちろん大規模災害時の拠点としても機能する施設が生活圏に。消防団員が訓練などで使う施設としては府内最大規模で、屋外訓練の様子は川添公園から見学可能。間近で見ることができたら安心感につながるし、将来消防の仕事をめざす子どもが増えるかも。



KAWAZOE & MAKITA

「富田団地」バス停

川添と牧田町の間の道路には、バスの停留所が東から「車庫前」「富田団地東」「富田団地中央」「富田団地」と4つも。うち「富田団地」は始発駅。JR高槻駅には約20分、阪急富田駅には約15分かかるけど、座れるから楽なのうれしい。



KAWAZOE & MAKITA

総合スポーツセンター

大・中・小の体育室や卓球室などがある体育館、陸上競技場、夜間照明付きの人工芝の運動広場やテニスコートも、徒歩や自転車ですぐ。子ども向けから大人向けまで、多彩なプログラムがあるスクールには、ダンスやピラティス、ボクササイズなど人気のスポーツも。健康づくりに通いやすそう。



KAWAZOE & MAKITA

市民プール

50mの屋外プール（夏季だけ）や25mの屋内プールの他、流水プールやキッズプール、ジェットバスがある市民プールがご近所。スタジオやフィットネスルームもあり、さまざまな体力づくりプログラムが実施されている。すこやかテラスや図書館も併設。



おさんぽを終えて

人とまちにやさしさが宿る 懐かしくて新しい風景が魅力的

もっとも印象に残ったのは、出会った方々の温かさややさしさ。お店の方と地域の方との間には、「ご近所づきあい」を感じる人情味あふれるやりとりがあり、かつてこの地で過ごした人々の記憶にもふれたような懐かしい気持ちになりました。緑豊かで鳥のさえずりが聞こえる穏やかな環境にも驚きました。歩くだけで心が癒される公園やアートがあるウォーキングコース、スーパーも魅力的なお店も体力づくりに役立つ施設もあり、このエリアだけでなんでも揃ってしまう便利さがすごい。まだまだ気になる場所があるので、また訪れたいです。



人と
まちがつくる
温かな空気が
いい感じ

遊び心がある
アートな仕掛けが
楽しかった！

